

主催：宮崎大学医学部附属病院、宮崎県がん診療連携協議会

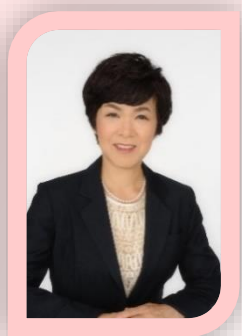


緩和ケア講演会

平成30年2月10日(土)

会場：シーガイアコンベンションセンター 14時～16時 講演会
(2F ファウンテン) 16時～17時 意見交換会
(宮崎市山崎町浜山) 17時30分～ 懇親会

講師紹介



京都大学大学院医学研究科

人間健康科学系専攻 臨床看護学講座

教授 がん看護専門看護師

田村 恵子 先生

《プロフィール》

1996年 聖路加看護大学大学院看護学研究科修了。

2006年 大阪大学大学院医学系研究科修了(医学博士)。

1997年 がん看護専門看護師取得。

1987年 淀川キリスト教病院就職。

ホスピス主任看護課長を経て、がん相談支援室所属。

2014年1月より現職。

ホスピスでがん患者を最後まで看取り、家族の看護にも取り組む姿がNHK「プロフェッショナル仕事の流儀」で2008年に放映され、反響を呼ぶ。2012年3月にはTBS系列放送「奇跡のホスピス～人生の”わすれもの”ってなんですか?～」(MBS制作)主人公・田辺礼子のモデルとなる。著書に『看護に活かすスピリチュアルケアの手引き』(共著、青海社)などがある。

講演内容

- ・我が国が目指す緩和ケアと現状
- ・基本的緩和ケアの実際
- ・緩和ケアを専門職に繋ぐ意味
- ・「がんと生きる」を支えるとは
- ・「がんと診断されたときからの緩和ケア」が提供できるようになるための仕組み作りとその実際
- ・「がんと診断されたときからの緩和ケア」を提供するための看護師の役割

募集人数

150名(応募多数の場合は先着順になります。)

募集対象

県内の医療関係者

応募方法

別紙の「申込書」により申し込み願います。または、宮崎大学医学部附属病院 宮崎県がん診療連携協議会のWEBサイトからも申し込みいただけます。

申込締切

平成29年12月15日(金)

